

コンクリート配合報告書

日本ハイコン株式会社

40-8-20-N(E)

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	セメントの種類による記号
	普通	40	8±2.0	20	N
指定事項	強度を保證する材齡	14日		空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL		混和材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m ³ 以下		混和剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%		水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度 (g/cm ³)	3.16		
混和材 ①	製品名	エクспан		種類	膨張材	密度 (g/cm ³)	3.15	
混和材 ②	製品名	—		種類	—	密度 (g/cm ³)	—	
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度 (g/cm ³)	
							絶乾	表乾
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A	モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A	モルタルバー法	1.2mm以下	1.70±0.20	2.7以上 3.11±0.02
粗骨材	①	砕石	三次市布野町下布野	A	化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	砕石	真庭市神代ヘシ谷	A	化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種		密度 (g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名	—		種類	—		密度 (g/cm ³)	—
細骨材の塩化物量			0.001%			水の区分		地下水

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
175	450	594	126	—	—	1020	—	50	—	2.25	—
水セメント比	35.0%	水結合材比			—			細骨材率		42.0%	

備考

・減水剤は単位水量 175 に含む。